

国際交流レポート



中国柳州市友好訪問団

2008年6月3日（火）に、中国柳州市友好訪問団（黄淑萍団長）の一行が、学長表敬訪問と本学の視察に訪れました。

表敬訪問

阿見町友好国際交流事業として阿見町を訪れている中国柳州市友好訪問団（黄淑萍団長）が、本学の視察に訪れました。小山哲夫学長の挨拶の後、永田博司副学長の司会で、出席者の紹介および記念品の交換が行われました。



付属病院等の視察

訪問団は、新井雅信病院長の案内で、付属病院の病棟トリハビリテーション部門を視察しました。また、訪問団員の中に柳州市婦人幼児保健院院長の林墨菊さん（医師）がおられたことから、本学加藤令子教授（小児看護学）の案内で、大学実習棟の小児看護学実習室を視察しました。



（友好訪問団）

黄淑萍氏（柳州市人民政府副秘書長）（団長）
 呉興華氏（柳州市教育局副局長）
 何国玲氏（柳州市農業局副局長）
 林墨菊氏（柳州市婦人幼児保健院院長）
 程州氏（柳州市博物館館長）
 黄小荣氏（柳州市外事僑務弁公室副課長）（通訳）
 石田栄司氏（阿見町総務部秘書課主任）（随員）
 中西和紀氏（阿見町国際交流協会事務局長）（随員）

（柳州市の概要）

中華人民共和国の広西チワン族自治区にある地級市。面積18,707.25平方キロ、人口360.51万人（2006年）。水墨画のような切り立った山と川の景観で有名な桂林が近くにある。

（対応した本学教職員）

小山哲夫（学長）、永田博司（副学長）、新井雅信（付属病院院長）、小田部啓文（事務局次長）、加藤令子（看護学科教授）、齋藤さわ子（作業療法学科教授・国際交流WG委員）、池田智子（看護学科准教授・国際交流WG委員）、Neil D. Parry（人間科学センター准教授・国際交流WG委員）、福島真知男（総務課主査）、小谷太堂（総務課主事）

茨城県立医療大学・国際交流WG



茨城県立医療大学は、建学の理念に基づいて、開学以来、質の高い医療専門職の育成のほかに、保健・医療・福祉に関する知識と技術の創造と蓄積を行ってきました。そして、平成13年度より積極的に国際交流を推進することを目的として、総務委員会の下部組織として国際交流ワーキンググループを設置いたしました。

国際交流ワーキンググループでは、おもに学生の国際交流ニーズの把握、海外からの教育者・研究者等の招聘事業、海外研修マスタープランの作成、英文パンフレット等の作成、国際交流の機運の醸成などを行っています。

【事務局】

茨城県立医療大学総務課

〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2 電話: 029-840-2855